

MARUMO LIGHTING NEWS

10月1日発行〈年4回発行〉
46-4号 ■ No.14

秋もたけなわ……演劇シーズンもまっさかり……さわやかな風とすみきつた空のもと……あそこの大劇場も、ホールも、小屋も、そしてテントしばいに至るまで、やる気ムンムン、オフ・シーズンの研究成果の見せどころ……大向うをうならせたり、あの少女の胸に忘れ得ぬ感激をのこしたり、果しない希みをだくして、今月も又、マルモ・ライティングニュースを皆様におとどけいたします。特集記事は前回に引き続いて“やさしい舞台照明入門”（その2）を掲載いたします。



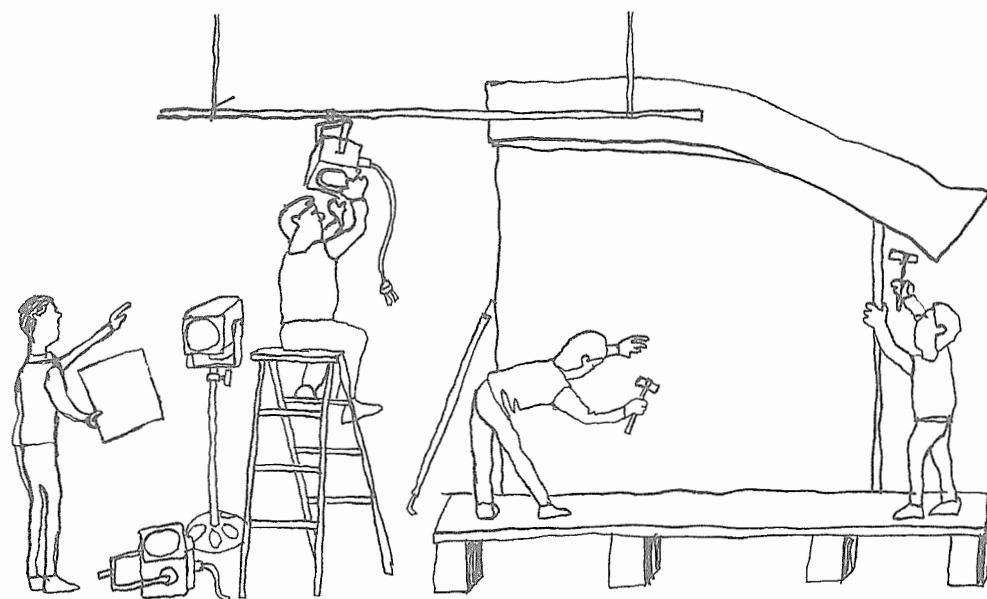
写真は、テアトロ 提供〈オンディーヌ〉

やさしい舞台照明入門〈2〉

舞台照明のつくりかたの基本

女子美術大学講師
東京舞台照明

牛丸 光生



A 演劇 (三年寝太郎を例として)

現在、高校演劇等でとりあげている脚本としてはオリジナルなものが圧倒的に多いのですから「三年寝太郎」では古いぞと云はれても止むを得ませんが、民話劇としても面白い脚本ですし、照明技法でも、他の脚本に応用出来ると思うのです。

脚本の選定というのは、なかなか難しいもので男女共学の高校ではあまり問題がありませんが男だけの出演者とか女だけの出演者の脚本となると容易ではありません。男だけでは殺風景だし女性だけでも迫力がありません。男だけの脚本には宮沢賢治の「飢餓陳宮」小山内薫の「吉利支丹信長」山本有三の「霧のなか」新しい脚本では井上真治の「カンテラ」等があります。

(文中作者の敬称を略させていただきます。)

女だけの脚本では原博の「壁」 柘田恵美子の「仮縫い」長谷川行男の「月食」柴田北彦の「月光魚」等がありますね。

さて「三年寝太郎」はほとんど男の出演者ですが、ばあさまとラストに出てくる長者どんの娘が女性の出演者ということになります。長者の娘は一言もセリフが無いのですが、ばあさまは主要な役柄なので、男でやるのも面白い。

脚本が定まったら必ず原作者に許可を求めて下さい。これをエケチットではないエチケッという。モラルとも云へますね。照明をやる君も僕もモラルはマルモではないマモルこと。

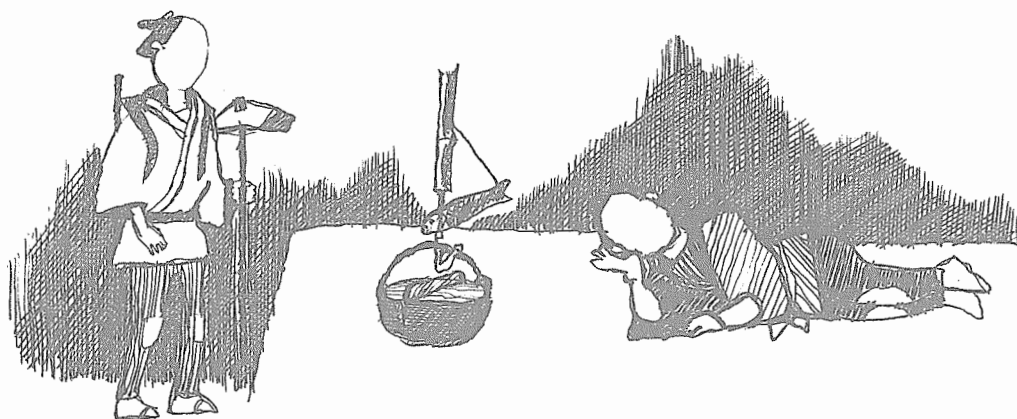
① 照明器具、照明設備だけでは 舞台照明はつukれない

舞台照明は独立した舞台技術の分野ですからイカすもクロスも照明によることが多いのですが、照明をつくる人が勝手にイカしたりコロしたりしてはいけません。演劇には演出、装置、衣裳、音楽効果、小道具、かつら、はきもの、舞台監督などいわゆるスタッフと演技者のキャスト、全部を制作する制作者がいます。君の処では演技者が大道具を製作したり、衣裳を考へたり、効果をししたりする。大変結構。みんなで考へ、みんなで創るのが演劇の基本です。

装置、衣裳、小道具を演技者がつくるのは容易ですが、照明だけはそうつukれない場合があ

ります。それは演技者のキッカケや、演出上のキッカケ、つまり脚本によっては、一人二役、一人三役がつとまらないからです。そこで君はマルモライティングニュースを読む。

君が照明の担当者になってもただひたすらに照明の事だけを考へないこと。いつも全体のことを考へる。装置も大道具も小道具も衣裳、効果、かつら、はきもの、それに演出のミザンセー又もよく理解して時には代理が出来るほどに。照明だけがよかつたと言われないうにつukるのが舞台照明の基本ですぞ。反対に、照明だけが悪いというのも。



② 脚本のよみかた

ゲーテという大先生は脚本はくだいて書けと云って、脚本家を苦しめましたが大したかに脚本は読む場合もくだいて読む。本をくたくというのはバラバラにすることではなく、書いてある内容をひとつひとつ把握することです。照明をつくる人は演出、演技者と同じように脚本をよく読んで下さい。1回だけではなく5回も10回も読むうちに照明をどうつukったらよいかがよく判ってきます。

基本的な事柄をつかむ。

1. 時代 (古代、中世、近世、現代)
2. 季節 (春、夏、秋、冬)
3. 場処 (都会、田園、海辺、山岳)
4. 時刻 (朝、昼、夜)
5. 天候 (晴、曇、雨、雪、嵐etc)
6. 方角 (東、西、南、北)

木下順二作「昔話三年寝太郎一幕三場」を読
んでみると、

1. 時代——時——は表題でごらんの通りむか しむかしで……。

このむかしむかしが神武時代でも石器時代で
もないことがすぐ判ります。三年寝太郎という
トボけたようなズル賢いナマケモノが出て来た
時代が何の時代か。働きもので愚かな、ばあさ
まや勘太や村人たちが生きていた長閑な時代、
寝太郎のはかりごとにまんまとのせられた長者
どんが何時代に生きていたか。作中に寝太郎の
セリフで「飯やら芋やら」勘太のセリフで「三
両、三十両」というのがあります。飯は古くか
らありますが芋は山の芋、里の芋、家の芋とこ
れもまた古くからあります。サツマイモやジャ
ガイモと考へるのは考へすぎ。次に勘太の「三
両」「町場に持っていけば三百両」は、通貨制
度の全国的な統一が徳川幕府以後ですが、この
ドラマは民話劇といってもむかし、むかしほど
でなく、むかし、中世から近世にかけてとみる
のが妥当でしょう。

2. 季節——いつでも。

作者はいつでもと書いてありますが、夜路に
川漁の帰りの大男が出て来たり、川すまきにし
て勘太をほうり込もうとしたり、川から大男が
戻ってシャッキリがなおったと喜びますね。

動物ではカラスが出てきますがセリフのなか
に「あつい」「さむい」「あたたかい」「つめ
たい」の季節をあらはす言葉はみあたりません
が、寝太郎が川の神から土産にもらったという
鮎、どじょう、うなぎ、を考へると8月から10
月頃の事だと考えられます。うなぎは天然うな

ぎですが、川で採れるとすると川を下る8月か
ら10月なのですから。作者の“いつでも”の人
書はあくまで民話、むかしばなしとしての情景
による所産ですが、劇中のセリフでは、川漁の
大男や、魚などで語られています。

季節は照明設計に主要なポイントです。「三
年寝太郎」が冬や秋や春でなく夏と設定するこ
とで、この作品の照明の基本がつかめるわけ
です。

3. 場処——所については、この芝居をやる 人々はみんなこれが自分の村に起った話 だと思ってやって下さい……。

「寝太郎」の世界は農山村という場処で演じ
られるわけですが、これも作品のなかで川漁を
する大男の百姓や、長者のセリフに「あの川な
ら舟が多いで、誰かが捨うてくれようわ」と
あるので、舟の多い川の近くの農村、という設
定が考へられますね。

4. 時刻

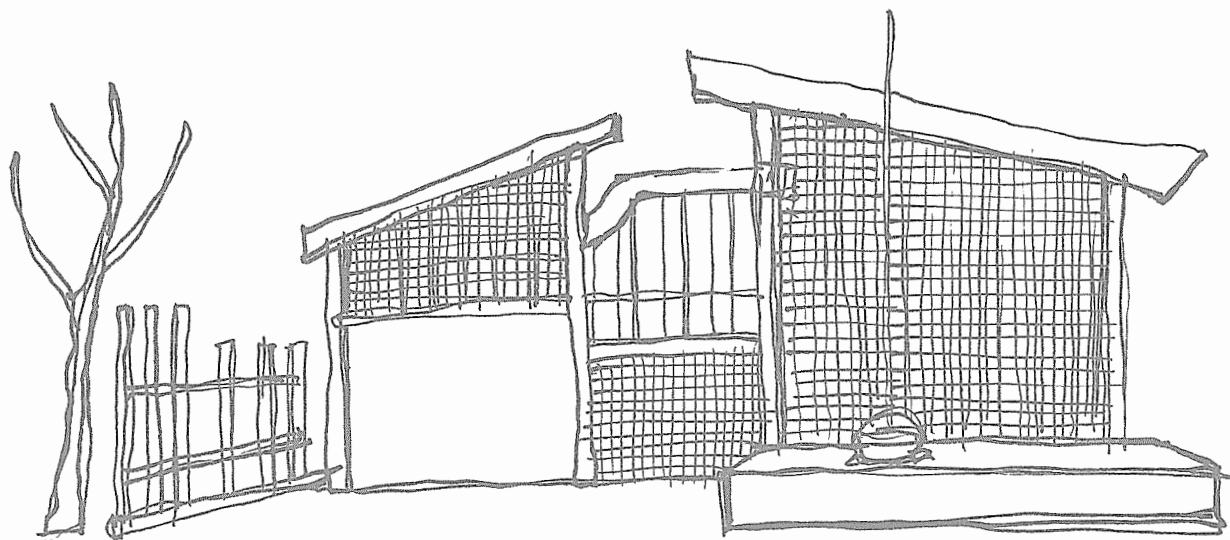
1場——もし舞台の明暗が調節できるのな
ら、今は夕暮れ時だから……。

2場——大男「夜路はまったく……。」

3場——寝太郎「ああ今夜は打たれたり、
……今夜はおめが大役だ」

カラスを使って村の社の神のお告げだとする
トボけた場面で勘太が「何やら黒い姿が飛び去
って行ったわ。」と云いますがカラスと判った
ら寝太郎は袋叩きに会うわけですから、作者は
夜の設定にしてあります。

照明設計で3場が作者の設定に困惑する処で
す。夜のシーンでは昼や朝と違って暗い。暗く
ては寝太郎のテーマから民話を別の世界にひき



づり込んでしまう。カラッと明るい舞台が望ましいわけですから、3場の設定を、始めの寝太郎のセリフを夜のシーンとして、勘太や長者どんと長孝どんの娘の出のシーンで朝にする変化を考へます。

設定のない脚本の時刻を夜から朝にするのは演出上の問題もありますが、「寝太郎」では、どうしてもヨルーからアサーにする必要が有りますね。

5. 天候

1場——ばあさまや勘太が野良から鋤をかついで帰ってくる。

ばあさま「おめえ、珍しく行水でも使うか」

設定では晴天として良いでしょう。

2場——大男は、しょっ中シャックリをしている。暗いので寝太郎に蹴つまずきます。

作者の設定では暗いことになっていますが、大男と勘太のやりとりの間に月光で明るくしても面白いと思います。

3場——寝太郎が「この暗やみでおめえをとっつかまえるにや苦労したぞ」

3場の設定では月あかりでもよいでしょう。あまり脚本にこだわると暗い芝居になってしまう。長者どんの出でアサーにするのはゆっくりでよいが、この朝もカラッと明るい晴天と考へます。

6 方角——ト書による舞台は寝太郎の家である。舞台に向って右手半分が部屋で、左の半分が土間。

1場では夕暮れ時で、右方向を西。左方向を東と設定すると、部屋のなかが夕暮れ時で薄暗くなっているわけ、のト書がイキてきますね。このあと、勘太や長者どんが出てくるので、左半分に夕日を当てると効果的です。

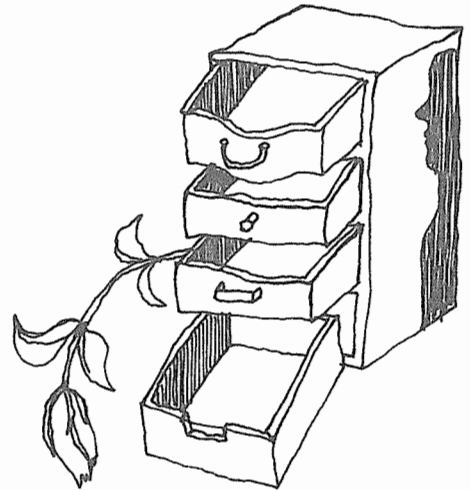
3場は、アサーになるわけですから、右半分に朝日があたると、寝太郎と長者どんの娘の婚礼のシーンが明るく出来ます。1場は右方向からの夕日、3場は左方向からの朝陽とすると、寝太郎の家は北南に面しているわけですが、この方角もあまり綿密にすると、かえって民話劇の面白さが無くなるので、原則的に右方向が夕日ならば、左方向は朝日ということですね。

今回は「寝太郎」の実際編で、照明づくりのたのしさを。

彩光

一裏方の日々のあれこれ

柘植 貞輝



「かん」と「引出し」と「コンピューター」と三つ並べると、いささか落語の三題咄めくが、舞台上で働く照明屋にとっては縁の深い言葉だ。

彼は「かん」が良いとか、悪いとか云われる。それは或ることに対応したとき、それを処理する「ひらめき」が何秒で脳細胞から発信されて、精神的にあるいわ肉体的に行動を起させたかと云うことだと思ふ。

ところで、この「ひらめき」のタネとなっているのは何だろうかと考え、どうも豊富な「経験」であるらしい。自分の「経験」は勿論、自分以外の他人の「経験」も全てひつくるめて「情報」として脳細胞に記憶させている人、しかもそれらの「情報」を絡み合わせて、第二次情報、第三次情報……を組み立てて記憶させている人、こんな人が所謂「かん」の良い人なのだろうか。

「かん」はその人個人の生れつきのものではなく、育てることの出来るものであり、育てなければならぬものだと思う。と云うのは自他の「経験」という情報を素材にして組み合わせ、絡み合わせて新情報を自製する能力を育て上げることから「かん」は成長するからだ。この自製する能力こそ脳細胞という有機物で

あり、有機物だからこそ使えば使うほどこの組織の能力は高まるのだ。

あの人は「引出し」を沢山持っている、と云う言葉が俳優に対してよく使われる。しかしこの言葉は秀れた俳優に対して使われるものではなく、むしろ職人的に芝居を「うまく」こなす俳優に対して、いささか蔑すみの心を含んで云う言葉である。

と云うのは「引出し」という表現の中には、数がそう多くないことと、きまりきった物が入っているに過ぎないこと、という意味を含ませているからだと思ふ。例えば、父親は父親役という引出しを一つしか持ち合せていない俳優は、どの芝居でも同じ父親しか表現出来ない。芝居に画かれているその役の性格を、いつも「引出し」にしまっている父親のそれに置き替えてしか表現されないのである。テレビなどではそんなのばかり出て来ているようだ。これは多分スポンサーにとってそんな俳優の方が有効だから使うのだろうが。芝居そのものにとっては迷惑至極なものだ。

この「引出し」の数がかなり多数になったのが「コンピューター」だと云えるかも知れない。その記憶する情報は人間が投入した情報（経験）そのものずばりだけで、投入され

た情報を組み合わせ、絡み合せて第二、第三の
情報を作る能力は持ち合せていない。即ち規
格品の入った引き出しが沢山あるというだけ
のことになる。要するに「コンピューター」
は「かん」というものを持っていないのだ。
「コンピューター」にこの能力が備えられた
とき、「コンピューター」は有機物になるの
かも知れない。

次号、彩光の切は10月31日です。どしどし御
投稿下さい。採用の分には粗品を進呈します。

新刊書ガイド

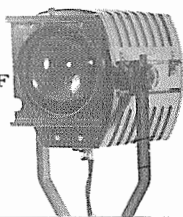
中部照明家協会発行「初歩の舞台照明の手び
き」に引き続き「オペレーターのための舞台照
明技術」が発行されます。ご期待下さい。

発行所 アート・プランニングセンター(APC)
名古屋市東区東新町4-1
照運寺ビル内
TEL(052)(931)2110

使ってみませんか

CEC型1,000スポットライト

型番 4250
レンズ フラノコンベックス203mm D 254mm F
電球 G-125 1,000~1,500W
重量 9.1kg



CT型60W 3尺4灯ストリップライト

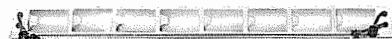
型番 256
長さ 950mm
電球 A-60W
回線数 2回線
重量 3.5kg

CEF型1,000Wスポットライト

型番 4251
レンズ ロングフォーカスフレネル203mm D 254mm F
電球 G-1251,000~1,500W
重量 7.4kg

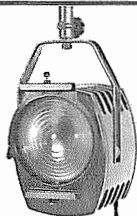
CT型60W 6尺8灯ストリップライト

型番 258
長さ 1,840mm
電球 A-60W
回線数 2回線
重量 6.8kg



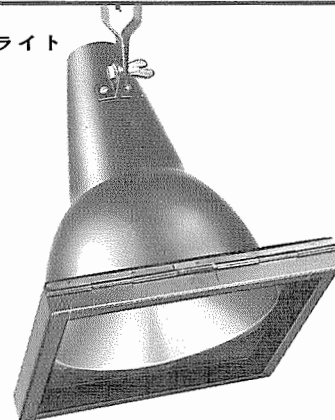
DF型500Wフレネルスポットライト

型番 5553
レンズ フレネル152mm D 95mm F
電球 T-64,500W
重量 3kg



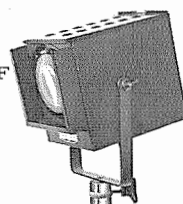
NuC型200Wフラットライト

型番 5302
電球 PS-200W
重量 1.3kg



T-I型500Wスポットライト

型番 1053
レンズ フラノコンベックス114mm D 178mm F
電球 G-95,500W
重量 2kg



舞台用語について

柘植 貞輝



⑨⑩ 虚 構 — きょこう

フィクションと呼ぶ。演劇では、舞台は現実そのままの再生ではない。或る人物の一生の物語でも、僅か2〜3時間に上演するのだから、直実感を失わない集約が必要である。つまり、時間や所、人物の変化を、簡潔な文法で撰択して芸術化された直実感に包まれた嘘、と云える。作者はこのフィクションを抵抗感を与えないで、高い次元で描こうと苦心する。それは作品に縦横な飛躍と変化を与え、作品の内容を豊かにするからである。これは演劇にとっては基本であり、そのすべてでさえある。

⑨① 拵 え — こしらえ

俳優の扮装のすべてを云う。あの役者のこしらえはなっちゃんねえなどと云われるのは、メーキャップから着付、小道具類(持道具)等その役とぴったりしないことを云っているのである。

⑨② キッカケ —

行動を起す機会、及びそれを知らせる合図のことを云う。

⑨③ 板 付 — いたつき

幕があいたとき、または舞台が廻って来たり、転換したりしたとき、最初から舞台にいる役。

芝居では舞台を指して板という。従って開幕と同時に舞台上で演技するのを板付と云う。

⑨④ かげ板 — かげいた

開幕後間もなく登場する俳優をかげ板という。即ち開幕の時舞台袖、装置のかけで登場を待期している俳優のこと。

⑨⑤ 幕 — まく

幕が上るといえるのは、新しいシチュエーション(虚構)が展開し、事件が始まる

ことである。幕が下りた時事件が一つの句誌点をもっているか、解決したことになる。一幕、二幕と進む事は、作品のもつ環境なり、事件なりが、一つ一つ発展し解決されて行く場合に、その区切り区切りを一幕、二幕とするのである。

⑨⑥ 場 — ば

場面や状況(時間の変化等)の移るたび毎に区切られる。これは作品の内容の展開には拘束されない。

区切りの方法は、暗転又は暗転幕、廻り舞台、引道具、居処変りなどの明転の方法がある。

⑨⑦ 景 — けい

フランスの戯曲では登場人物の移り変りで景をわけているが、上演された場合には景によって区切りは付けていない。

⑨⑧ いったこい —

A場面がすんで、B場面に転換し、それが終わってすぐ再び元のA場面にもどるとき、これをいったこいと云う。

⑨⑨ 幕 間 — まくあい

場面と場面との間に幕を下す。この幕の下りている間を幕間(まくあい)と云う。この幕間は観客にとっては休憩時間だが、舞台は舞台の飾り替えの時間であり、俳優にとっては次の場面のための衣裳替えその他準備のための時間である。

幕間は“まくあい”と誌む。“まくま”ではない。

⑩⑩ 千秋楽 — せんしゅうらく

普通は「らく」又は「らく日」と云い、公演の最終日を指す。千秋楽とは、稽古、公演を通じての喜び、苦しみ、悲しみをこめた締めくくりの日として大変ふさわしい感慨を交えた言葉である。

秋という字を嫌って穉と書場合も多い。

劇場めぐり

文京公会堂 東京都文京区春日1-16-21

文京公会堂の舞台照明設備は昭和34年開場当時設備した調光装置（オートトランス方式3kW 40 2kW80）を現在まで使用してきました。その間保守点検など丸茂電機㈱で行われ現在に至るまで何らの障害もなく運営されてきました。

文京公会堂は音楽会、演劇、其ノ他催物など数多く利用されていますがより照明効果をあげるため最も新しい方式のSCR調光装置を採用する事になり、

1. 公会堂設立当時、丸茂電機㈱で納入し以来12年間保守も充分行われ支障なく運営された事。
2. 工事期間が限定されている為既設状況をよく知っており、期間に充分満足できる製品である事。
3. 工事完了後係員の操作が円滑に誤りなく行われる事。などの条件にかなったマルモのSCR調光装置が採用され昭和46年8月製作施工しました。

文京公会堂調光操作卓に新たに採用した方式

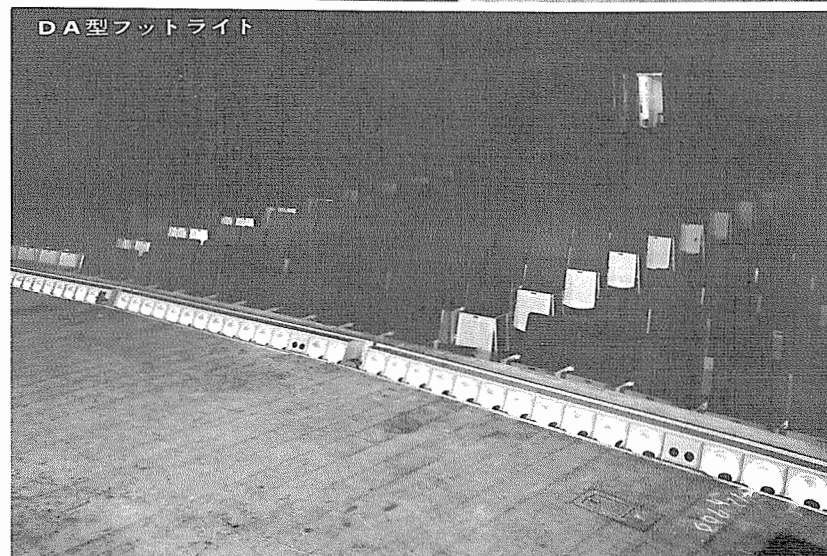
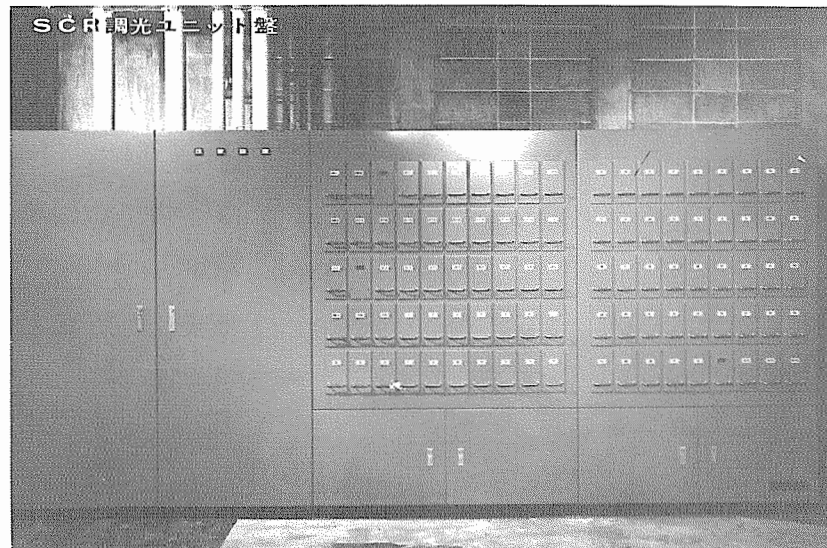
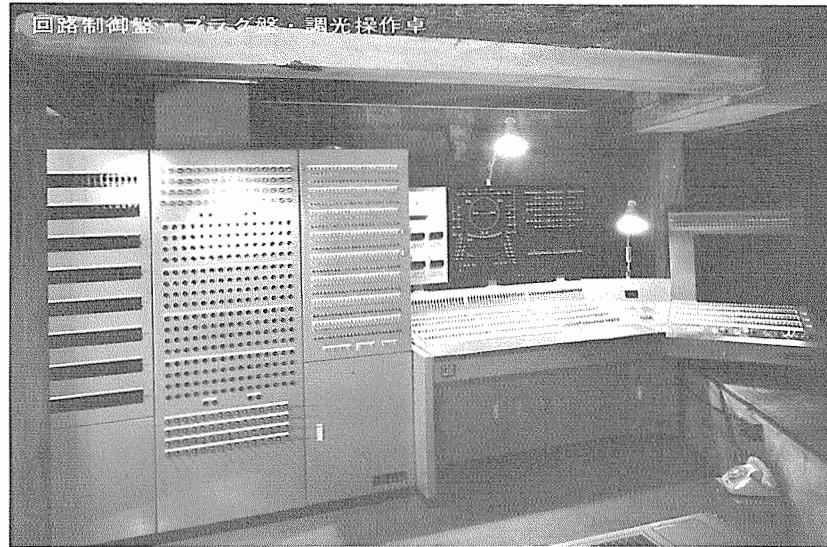
1. グループフェーダーは、つまみ1個に対して2回路になっている。

従来クロス転換する場合、グループフェーダーでA場面、B場面にそれぞれプリセットするため4つのグループに分ける場合、A場面4 B場面4、計8つのグループフェーダーを必要としました。

今度新たに採用したグループフェーダー4個とプリセットフェーダーA段B段の設定により、クロス効果をあげることができます。従って操作の簡素化と同時にA・B、2場面のグループフェーダーの目盛あわせなどの必要もありません。

2. クロス転換する必要のない、グループは、フィクスすることにより回路を固定することができます。従ってA場面、B場面に同様なプリセットをする必要はありません。

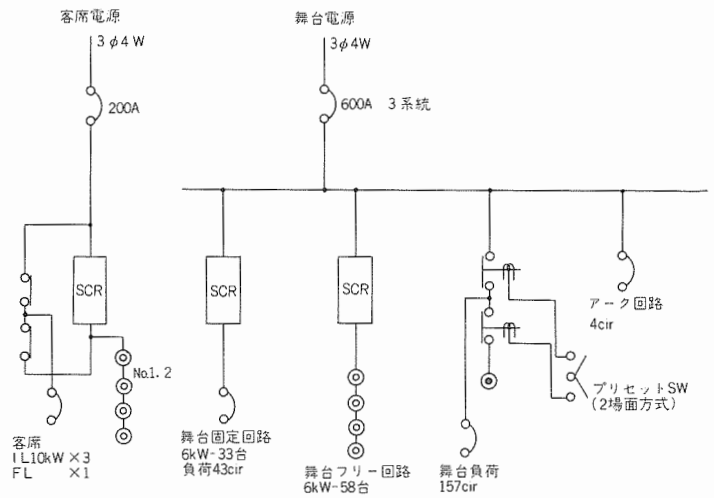
3. グループフェーダーのうちG-4回路のみ自動調光回路が内蔵されており、調光時間、調光の上限下限を設定し自動的に調光します。



文京公会堂調光設備

1. 主幹盤

NFB	600A 3P	3
	100A 3P	2
	100A 2P	1
	60A 2P	4
	40A 2P	1
	30A 2P	2
	30A 3P	1
N-SW	600A 1P	3
	100A 1P	3
	30A 1P	3
CT	600/5	9
	100/5	9
直流電源		1



2. SCR調光ユニットラック盤

SCRユニット	6kW	90 (舞台)
	6kW	3 (客席)
	6kW	2 (" FL)

3. プラグ盤

電源レセップ	234(4×57)+6
負荷プラグ	123

4. 負荷リレー盤

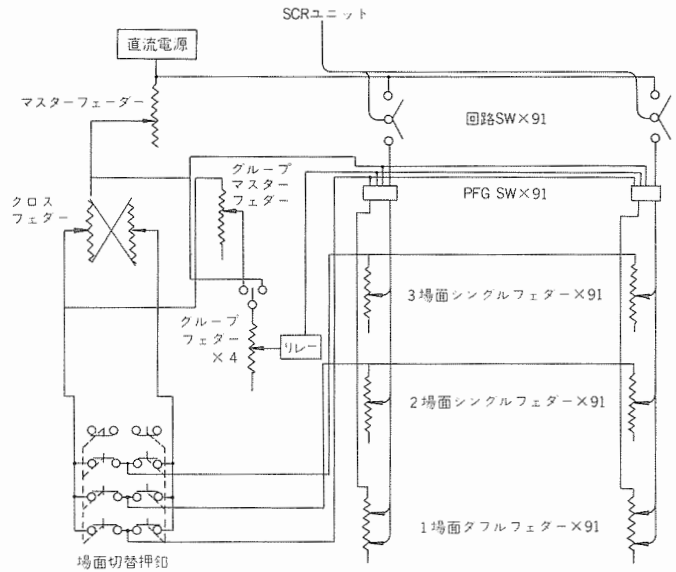
DC-MG-SW	200
NFB	30A1P 200
N-SW	30A1P 200

5. 回路制御盤

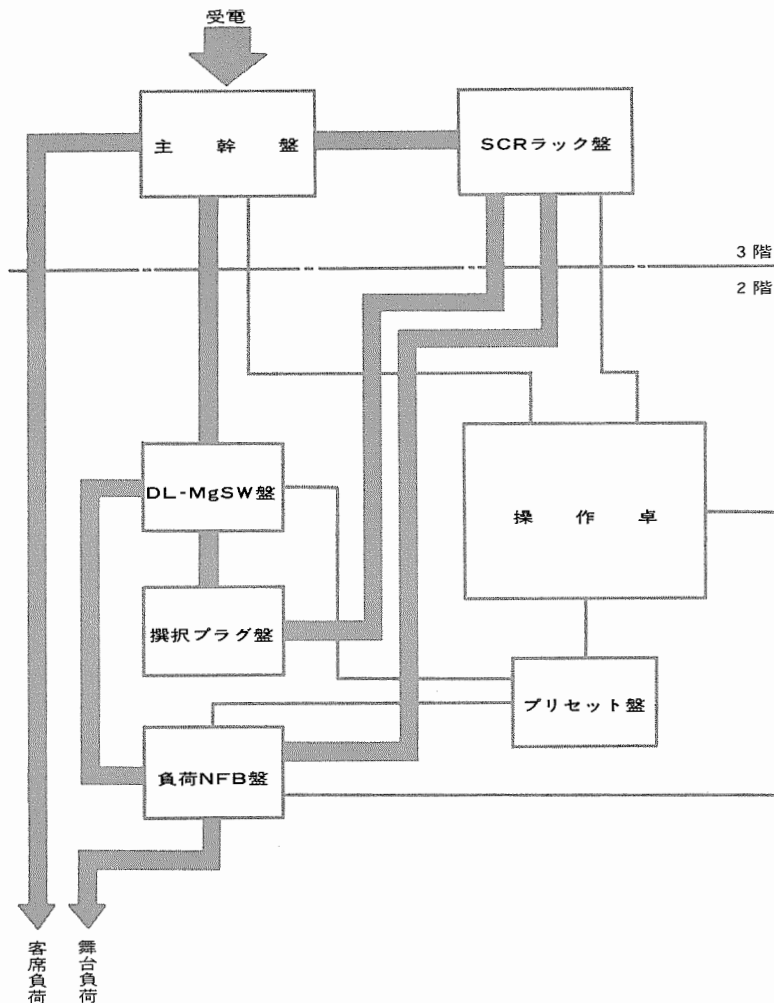
負荷切替SW	400
負荷表示灯盤	1
段表示灯	2

6. 調光操作卓

プリセットフェーダー	90×2段
プリセットダブルフェーダー	90×1段
グループフェーダー	4×2
グループマスターフェーダー	2
クロスフェーダー	1
マスターフェーダー	1
PFG-SW	90
回路SW	90
操作主幹SW	1
自動調光装置	1
時間設定VC	1
残置設定VC	2
遠方操作切替SW	1



文京公会堂実施例（系統図）



マルモのSCR調光装置の特徴

1. 調光カーブが良い。
一般にマンセルカーブが良いと言われるが視
感覚直線変化の2～3乗特性が任意に選択す
る事ができます。
2. 電源電圧変動に対する出力電圧変動はない。
(帰還回路の採用により)
3. 帰還回路の採用により調整の必要が少ない。
4. 明⇔暗操作を瞬時に行なった場合定められた
明るさに達する時間が早い。
5. 過電流保護が充分になされている。
過電流による特性が変わることはありません。
6. フェーダーは抵抗変化が単純直線変化のもの
を採用している。
7. ダブル・ブラシ・フェーダーを採用している
一つのフェーダーで調光の上限、下限の位置
を決める事ができ特性は諸定値に忠実で誤差
がなくグループフェーダー操作による引っぱ
られがありません。
8. クロス特性は特殊回路採用により転換がスム
ーズにでき2つのツマミの同時操作で完全の
転換が出来る。



丸茂電機は、大劇場のシステムチックな照明設備からアマチュア劇団・学校演劇の照明にいたるまで、創造活動と光の関係を追い求めて来ました。あなたのその才能をマルモと共にあすの演劇のために使ってみませんか。

職 種 営業部員・劇場、テレビスタジオなどに照明設備をセールス
現 業 業・配電盤やスポットライトの組立
一般事務
勤務場所 本社、東京、名古屋、大阪営業所、東京工場
待 過 初任給
高校46年卒・男38,000円
女37,500円

応募詳細についてのお問い合わせは、

東京都千代田区神田須田町1-24
丸茂電機株式会社 総務部 人事部
片 岡

舞台照明についての御相談は下記の専門店でどうぞ
照明の専門家が、丁寧に御説明致します。

●お問い合わせご商談は

東京営業所 東京都千代田区神田須田町1-24
TEL (03)(252)0321(代)〒101
名古屋営業所 名古屋市中区栄4丁目1-1中日ビル
TEL (052)(261)1111(425)〒460
大阪営業所 大阪市北区神山町3-2
TEL (06)(312)1913〒530

●代理店

北電力設備工事(株) 札幌市南2条西12丁目
TEL (011)(241)3911〒060
(株)東京舞台照明 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-51-4
TEL (03)(404)2511〒151
若尾総合舞台研究所 名古屋市中区栄4丁目9-26
TEL (052)(241)5662〒460
福岡市民会館 福岡市天神5-1-23
サービスセンター TEL (092)(75)6474〒810

●取扱店

ほりぞんとグループ	札幌市北四条西七丁目 TEL (011)(251)9676〒060	(株)篠本照明	広島市霞町4-296-15 TEL (0822)(53)7246〒734
盛岡舞台総合研究所	盛岡市南青山町11-14 TEL (0196)(47)0736〒020	四国照明サービスセンター	徳島市中常三島町3丁目4-2 TEL (0886)(54)2414〒770
(株)東海舞台	静岡市泉町7-12 TEL (0542)(82)0907〒420	ユニーク・アートステージ	大分市金池町2丁目1-25 TEL (09752)(4)9390〒870
(株)アート・サンド・センター	名古屋市中区大須1丁目33-61 TEL (052)(221)1991〒460		

発行 丸茂電機株式会社

東京都千代田区神田須田町1-24

編集責任者

製作
デザイン・レイアウト

井上利彦

出牛亘
(不許・複製)